

平成30年度 修了式 校長式辞

平成31年3月22日（金）

2月から3月にかけて、皆さん一人一人とマイ・チャレンジ・ミーティングを行ってきました。面談を通じて、皆さんが各教科の学習において、どのような学びに関心があるのか、今後の中学校生活においてどのようなことにチャレンジしたいのかが分かりました。貴重な時間を割いてもらい、ありがとうございます。これからは、皆さんと話し合ったこと、確かめ合ったことをぜひ実践に移してください。悩んだり考えたりすること以上に、やってみること、アイデアを行動に移すことが重要です。やってみて上手くいかないときは修正しながら、またやってみることの繰り返しでいいのです。完璧主義より修正主義です。その方が、勉強も人生も気が楽だし、限られた時間の中でクオリティも高まります。次年度も、チャレンジそして修正、またチャレンジでいきましょう。

私が皆さんと出会ってからの1年ないし2年、未来を創り出すために必要な力を育むために、先生方や保護者、地域の皆さんと一体となって、様々なことに挑んできました。それに応えてくれた生徒の皆さん、先生方の努力に感謝と敬意を表します。そして、皆さんの活躍が地域に元気を与えていることに誇りを持ってください。

学校で学ぶ各教科等の授業、部活動、そして都路志塾にヤングアメリカンズにM1グランプリなどなど。これらは皆さんに何らかの気づきを与えるためのきっかけに過ぎません。都路中学校が皆さんに提供する様々な学びを通じて、「自分が大切にしたい価値は何か」「自分はどんな時にやる気が出るのか」「自分が本気で学び続けたいことは何か」を自分自身で振り返ることが必要です。また、学校での勉強だけでは、大人になってからの仕事、働き方、生き方、お金について十分に知ることができないと思ったら、自分から本を読んだり、学校の外で様々な人に会うように努めてください。学校は、皆さんに「自分を知る」「社会を知る」ための気づきやきっかけを与えるところです。そして、学校や地域、あるいは地域の外で学んだり体験したりすることによって、自分がやりたいこと、やるべきことに気づいたら、できることから始めてください。

既に賽は投げられ、様々な人たちが、困難な課題と向き合う都路中と皆さん一人一人に注目しています。後戻りしている時間はありません。大人も子どもも一人一人が、自分の周囲50センチの範囲でいいから革命を起こす、そう「50センチ革命」によって、次年度も都路中学校がエネルギッシュな学校として前進していくことを期待し、式辞といたします。